

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社日本ピスコ					
代表者名	氏名	山崎 清康	役職名	代表取締役会長		
主たる事務所の所在地	長野県岡谷市長地出早3-9-32					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	25 はん用機械器具製造業				
主たる事業の概要	油圧・空圧機器製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,344	2,226	2,251	2,468	2,503
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	4,422	4,200	4,250	4,665	4,728
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	20		20	21	21
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	21				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020 年度～	2022 年度
報告対象年度	2022	年度			

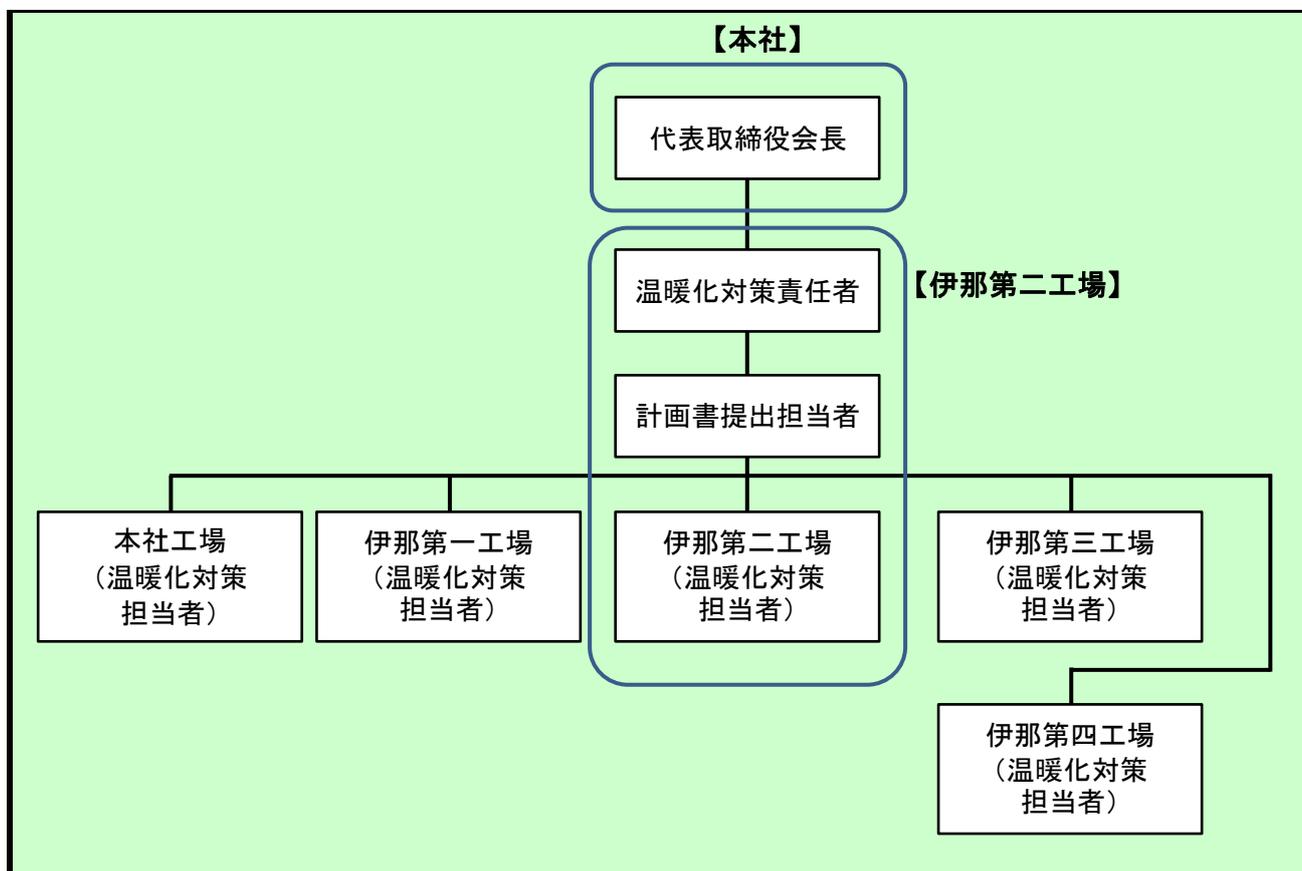
### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	株式会社日本ピスコ伊那第二工場 平日9:00～17:00 経営管理部 総務課 TEL:0265-74-8801
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

1. 設備、照明等の効率化及び業務の無駄を排除し、省エネルギー化を図ります。
2. 廃棄物の削減と3R(リサイクル・リユース・リデュース)の推進に取り組み、限られた資源を有効に活用します。
3. 環境に配慮した技術・材料及び商品開発に取り組み、環境負荷の低減に努めます。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

名称：省エネ推進委員会  
頻度：2回/年

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,422	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	105.67	単位	百万個
2019年度	調整後排出量	4,422	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	41.85	t-CO <sub>2</sub> /	百万個
目標年度	目標排出量	4,200	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	39.76	t-CO <sub>2</sub> /	百万個
2022年度	目標削減率	5.02	%	目標削減率	5.00	%	
目標設定に関する説明	生産環境の見直しを行い、工場内の無駄な使用電力の削減を進め、3年間で5%のCO2排出量抑制目標を達成する。						
第一年度	排出量	4,250	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	116.06	単位	百万個
	削減率	3.88	%	原単位	36.62	t-CO <sub>2</sub> /	百万個
2020年度	調整後排出量	4,250	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	12.49	%	
	削減率	3.88	%				
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に比べ、生産数量が増加したため。</li> <li>・生産に寄与しない耐久試験が減少し、使用電力が減ったため。</li> <li>・更新時期を迎えた施設設備や製造装置の更新により省エネが図られたため。</li> </ul>						
第二年度	排出量	4,665	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	160.79	単位	百万個
	削減率	-5.50	%	原単位	29.01	t-CO <sub>2</sub> /	百万個
2021年度	調整後排出量	4,665	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	30.68	%	
	削減率	-5.50	%				
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に比べ、生産数量が更に増加したため。</li> <li>・生産に寄与しない耐久試験等が減少し、使用電力が減ったため。</li> <li>・更新時期を迎えた施設設備や製造装置の更新により省エネが図られたため。</li> <li>・生産数量と比例し機械が増加および大型化し、電気使用量が増加したため。</li> </ul>						
第三年度	排出量	4,728	t-CO <sub>2</sub>	生産数量	152.00	単位	百万個
	削減率	-6.92	t-CO <sub>2</sub>	原単位	31.11	t-CO <sub>2</sub> /	百万個
2022年度	調整後排出量	4,728	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	25.66	%	
	削減率	-6.92	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出荷等の生産活動に寄与しない部分の工場増築があり、電気使用量が増加したため。</li> <li>・基準年に比べ、生産数量は増加しているため。</li> <li>・更新設備や新規導入設備についてはトップランナー仕様を導入し、エネルギー効率を上げて生産したため。</li> </ul>						

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	21	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	330204	冷温水発生器の更新 (80RTx2、70RTx2、50RTx1)	2020		2020～ 2021	32
2	エネ起	360752	コンプレッサ室の環境改善	2020	3	2020	3
3	エネ起	360751	コンプレッサ台数制御の見直し	2021	15	2021	13
4	エネ起	380701	照明設備の運用管理	2020	2	2020～ 2021	2
5	エネ起	330201	冷暖房機の運用管理	2020	1	2020～ 2021	2
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	605	0	605	605	605

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	5	4,422	5	4,250	5	4,665	5	4,728
合計	5	4,422	5	4,250	5	4,665	5	4,728

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	1	1	1	1
その他 (ハイブリッド等)	6	6	7	7
合計	7	7	8	8
自動車総数	20	20	21	21
次世代車導入割合	35	35	38.1	38.1

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	無し
自転車利用促進	無し
来客者の交通対策	取引業者へアイドリングストップ依頼の通知をし、協力して頂いた。
物流の合理化	2023年度より稼働予定の新物流システム導入のため工場を増築。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2022
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		1998
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄